



志学

しがく

～十有五にして学に志す～



京都市立下京中学校
学力向上部

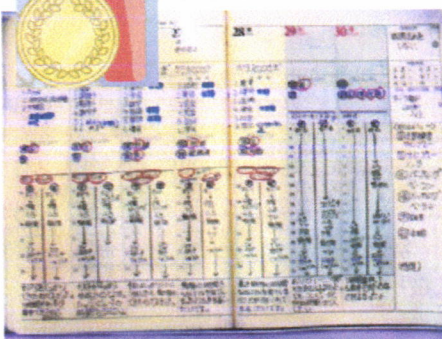
平成27年11月13日

◎きらめき手帳コンテスト結果！！

各クラスのきらめき手帳から、優秀な活用例が選ばれました！！1日の計画を終学活できっちり立て、実際の生活と比較する。金賞の人は、いずれも予定の部分を丁寧に書いています。こうすることで、毎日の生活リズム、時間の使い方を振り返ることができ、日々を充実させることができます。優秀作品は、1階フロアに掲示されます。手帳の活用例を見て、ぜひ取り入れて下さい。そして、世界で一つの自分の手帳にして下さい！

1年生

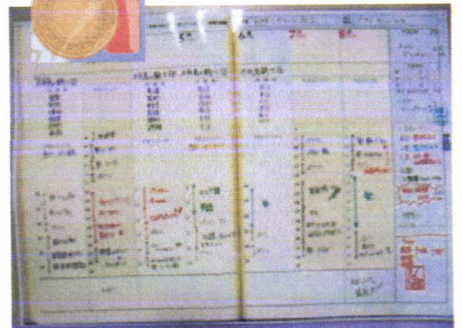
金賞



銀賞



銅賞



2年生

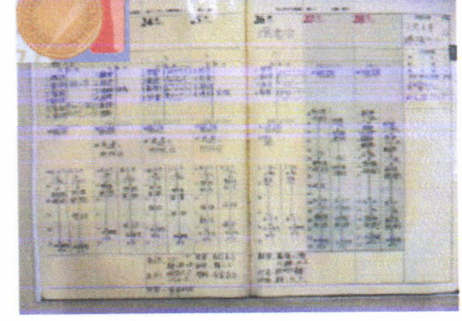
金賞



銀賞

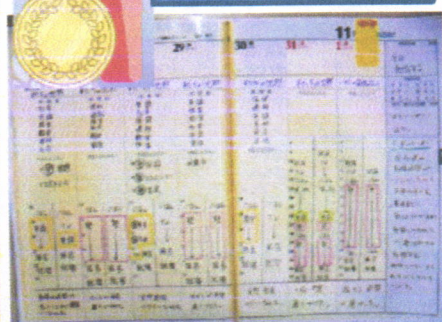


銅賞



3年生

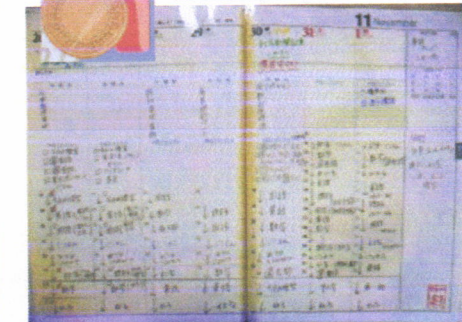
金賞



銀賞



銅賞





志学

しがく

～十有五にして学に志す～



京都市立下京中学校
学力向上部

平成27年11月20日

◎家庭学習のすすめ方

定期テストに向けて、勉強をしている毎日。今回は家庭学習の効率的なすすめ方についてです。

1 必要な道具はそろえておく

途中で道具を探したり、取りに行ったりすると集中力が散漫になります。辞書や教科書、ドリルなど、必要な物を準備してから始めましょう。

2 目標時間の設定

今日、どれだけ勉強するのか。計画を立て、勉強時間を決めるのです。この目標がなければ、だらだらと時間が過ぎてしまいます。あらかじめ、この時間は勉強だと決めるのです。

3 静かな場所で、姿勢良く、集中

*やる気にさせる環境づくり

- ① 静かな場所で姿勢良く
- ② 机の上には学習用具だけ置く
- ③ 調べる物を身近に置く（教科書、辞典、資料など）

勉強中は、できるだけ雑音を取り除くのがポイントです。雑音＝音だけではなく、マンガやゲームなど、目からも余計な情報が入らないようにしましょう。意外と忘れがちなのが、姿勢です。背筋を伸ばして座り、鉛筆を持っていない手でノートを押さえるように正し習慣を身につけましょう。

4 「目標」を書く

自分がこれから何を勉強するのか、あるいはどのように進めるのか、その日の「目標」を目に見える場所に書き、明確にします。そうすることで、集中して取り組むことができます。

5 復習と答え合わせをしっかりと！間違いを必ず直す

わからなかったところをそのままにせず、その都度弱点を克服する習慣を身につけましょう。

*問題を解き終わったら

テストのとき、一通り終わるとあとの時間ぼんやりしている子がいます。その一方で、余った時間を見直しに使う子もいます。ミスは誰にでも起こり得ることなので、見直す習慣があるかないかによって、成績が変わってくることは確かです。普段、見直しの習慣をつけておけば、ミスを見つけるコツも身につきます。ですから、見直すのは「当たり前」にしておく必要があります。見直しのポイントは「問題の読み間違い」「問題の写し間違い」「計算や漢字、文字のミス」「単位の書き間違い、書き忘れ」などをチェックすることです。

6 終わったら「ふりかえり」を

その日の勉強について、どこが難しかったか、「めあて」が達成できたかどうかを書きましょう。また、「ふりかえり」とともにその日の出来事を書くことで、要点をまとめるトレーニング効果も得られます。

〈参考図書「秋田県式家庭学習ノートで勉強しよう！」〉